

長い鋭角三角形のキッチン背面収納の製作について

今回の依頼は敷地の都合上変則形状のキッチンの背面に約 5.3m の鋭角の三角形の収納を製作するものです。

ここで検討事項は家具の分割幅をどのくらいするかで、収納奥行が変わります。もちろん細かい分割ですと割高になり、物の出し入れを考えて仕切り板は 600mm ピッチ程度、箱幅 1200 程度として検討の結果、下図のような割り振りとなりました。また、引き出しスライドレールは 200、300、450mm の 3 種類となりました。

仕様

天板：人工大理石 ピュアホワイト t10
前板、オープン部：メラミン K-6001KG
(艶消し)

(人工大理石は現場接合)

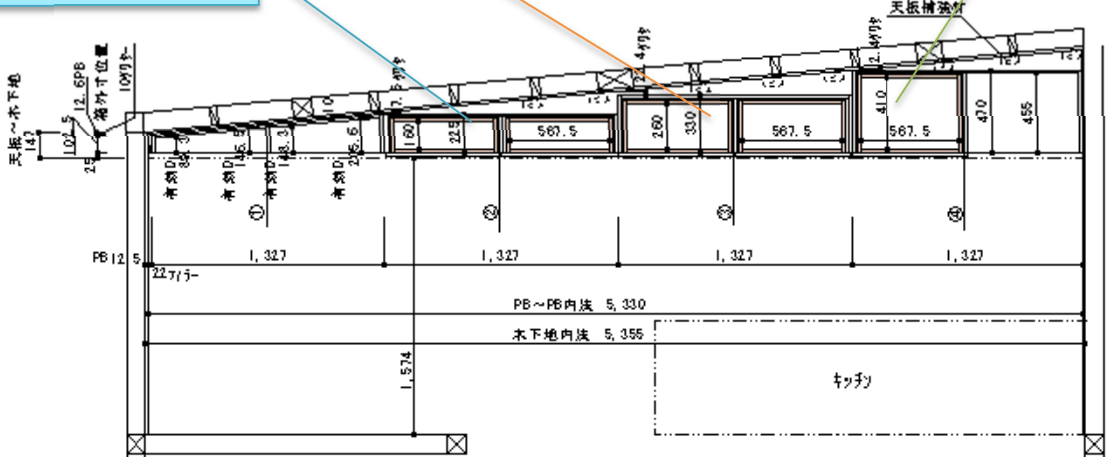
引出内部：ホリ5414
引き出し：普通フル3段スライドレール
地板：t16 (合板t12+Pタイル+珪1mm)
地板勝ち
手掛け：彫り手

スライドレール 300

スライドレール 450

スライドレール 200

2F キッチン背面カウンター収納
平面図
S=1/20



三好様承認

天板～木下地 631

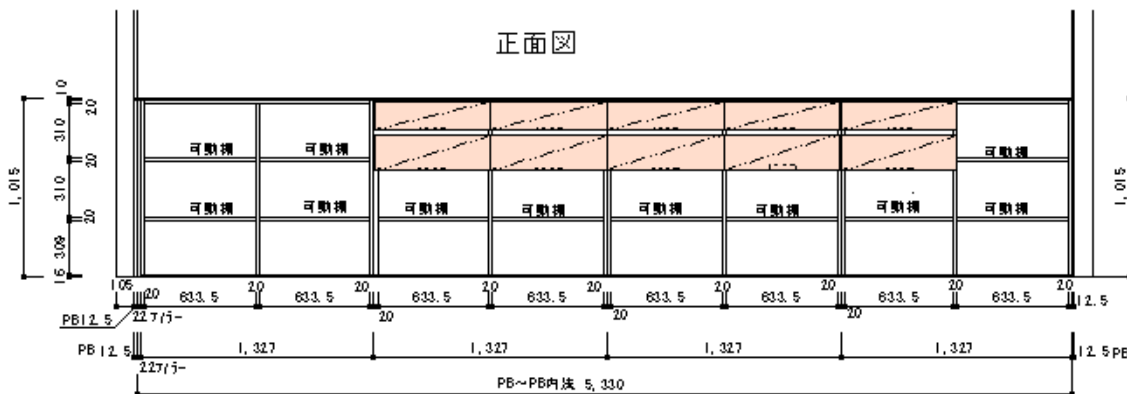
仕様
天板：人工大理石 ピュアホワイト t10
前板、オープン部：メラミン K-6001KG
(艶消し)
引出内部：ホリ5414
引き出し：普通フル3段スライドレール
地板：t16 (合板t12+Pタイル+珪1mm)
地板勝ち
手掛け：彫り手

床収まり拡大図

家具	タイルt3
地板t16	合板t12

正面図

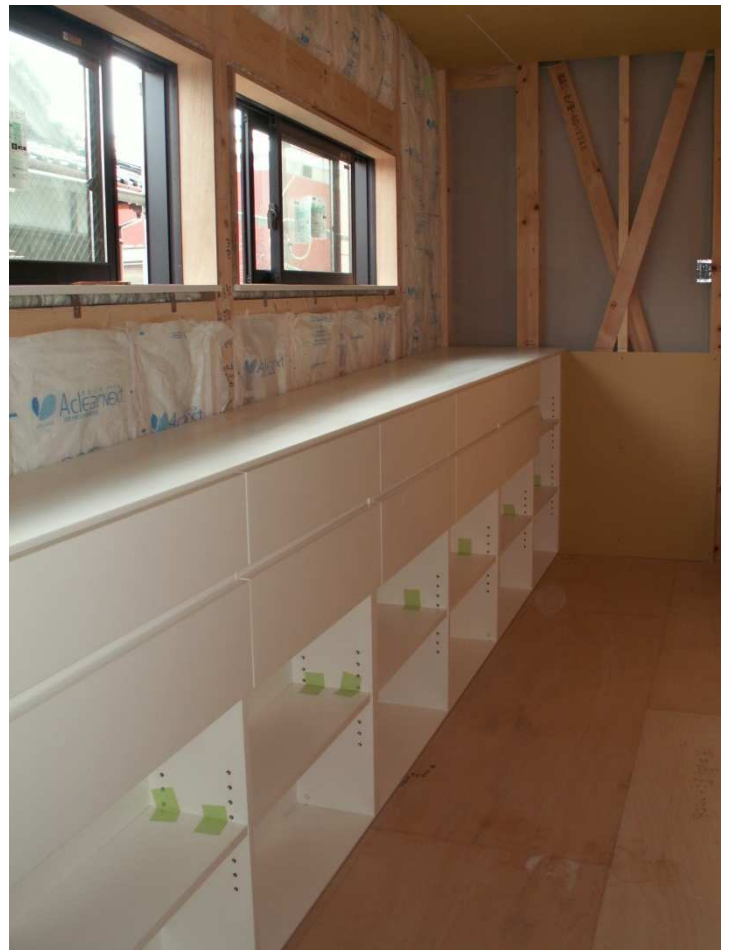
③断面図



株式会社 藤井 家具部
平成24年12月13日



箱組み立て、天板の人工大理石接合完了。
人工大理石は3方壁に5mm壁呑込みしています。





引き出し部状況。



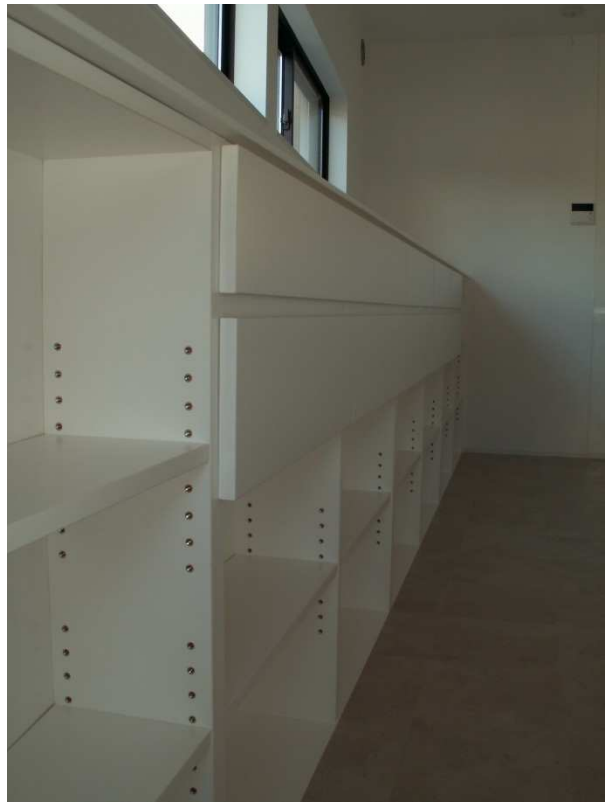
引き出し部オープン状況。
スライドレール手前から 200
300
450



家具地板面とタイル面と同等の高さで仕上がっています。設計上は家具地板 1 mm 上がりです。



左側収納状況。



右側収納状況。



キッチンハッチ部よりの全景。

長尺でシャープなキッチン背面収納が納まりました。

(株)マルダイ 家具部 Da・monde 鈴木

平成 25 年 2 月 25 日